

特集 児童福祉法と虐待対応

特集にあたって(二宮直樹:本誌編集委員)

座談会

吉田恒雄(駿河台大学法学部)

石塚かおる(児童養護施設つばさ園)

武藤素明(児童養護施設二葉学園)

佐藤隆司(神奈川県厚木児童相談所:本誌編集委員)

二宮直樹(愛知県知多児童・障害者相談センター:本誌編集委員)

司会・川崎二三彦(子どもの虹情報研修センター)児童福祉のこの10年を振り返る——児童家庭相談／社会的養護の現場からの報告

児童福祉法改正

児童福祉関係法の変遷——1997年以降の動きをめぐって(竹中哲夫:日本福祉大学名誉教授)

里親制度

里親制度と児童相談所——里親と「協働」する里親制度(佐藤隆司:神奈川県厚木児童相談所子ども支援課長補佐)

里親制度促進のための課題——子ども支援+子育て支援としての位置づけを(村田和木:ノンフィクション・ライター)

里親家族支援は進むのか——児童福祉法改正と里親支援事業の未来(和泉広恵:日本女子大学人間社会学部講師)

施設内虐待

施設内虐待の構造的課題とその克服に向けて(黒田邦夫:児童養護施設クリスマス・ヴィレッジ)

児童福祉施設で生活する子どもたちの人権を守るために(野津牧:名古屋短期大学保育科教員)

施設内虐待の構造と施設改善——こうして施設内虐待はなくなった(関貴教:児童養護施設職員)

市町村児童家庭相談

市町村における子ども家庭相談の展望——地方都市、郡部での取り組みから(堀善一:岐阜県西濃子ども相談センター所長)

児童相談所と市町村児童家庭相談窓口との連携(小川衛子:大阪府中央子ども家庭センター主査(前箕面市子ども家庭相談室専任参事))

市町村における児童家庭相談の実態と今後の課題——「亀山市子ども総合支援室」の取り組みを参考に(志村浩二:亀山市保健福祉部子ども総合支援室長(臨床心理士))

当事者の語り

若松寮に行けてよかった(澤村真由美)

プライマリー——確かな居場所ができた今、思うこと(関戸敏夫)

世界は、愛で満ちてほしい(鎌田成美)

## 研究報告

子どもの権利擁護と援助指針(神戸賢次)

児童養護施設における子育て短期支援事業——利用家族の実態と支援のあり方(越後美由紀)

愛知県における児童問題史研究——関係史資料目録の作成(第1報)(小川英彦)

## 現場実践レポート

虐待を受けた子どもたちと虐待者の特徴——「児童虐待実態調査」から見てきたもの(立松照康)

生活治療を目指して——情緒障害児短期治療施設での取り組み(山口薫)

高校生の暴力に職員のチームワークで取り組んで(永井健)

子育てを通して子どもに教えられたこと——里親歴9か月「ありのままの姿を受け入れる」まで(高松暁子)

児童養護施設における子どもの課題と支援(安形元伸)

## エッセイ

先生には言わない……(早苗麻子)

大人の成長の場としての施設(綱川弘樹)

## 書評

『私はソーシャルワーカー——福祉の現場で働く女性21人の仕事と生活』(二木光子)

『心とことばの起源を探る—文化と認知』(伏見真里子)

『あんばんまん』(キンダーおはなしえほん傑作選8)(荻由美子)

『しつけと体罰—子どもの内なる力を育てる道すじ』(山田暁美)

『しあわせな明日を信じて——作文集 乳児院・児童養護施設の子どもたち』(吉村譲)

『自殺って言えなかった。』(サンマーク文庫)(伊藤龍仁)

## 海外の社会福祉事情〈第2回〉

ネグレクト大国アメリカ(山野良一)

## 児童養護・児童相談に関する新刊リスト

『日本の児童福祉』バックナンバー

BOOKEND

全国児童養護問題研究会(養問研)のご案内

全国児童相談研究会(児相研)のご案内

読者のひろば

編集後記・次号予告